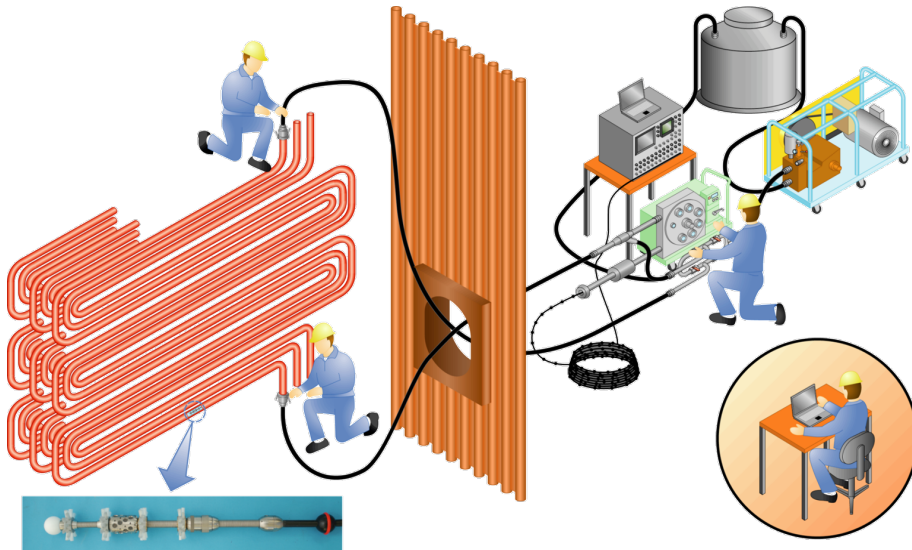


ボイラチューブインナUT探傷検査技術

◆水浸UTによるボイラチューブの点検計測状況事例



装置の特徴

ボイラ伝熱管の全周・全長にわたり連続して厚さ測定が可能

測定ピッチ: 軸方向: 1mm

円周方向: 最大20点同時計測

スパイラルフィンチューブや局部減肉管の厚さ測定が可能

検査員が接近できないパネル内部の検査が可能

ボイラ伝熱管の研磨作業や足場架設が不要

休炉中はいつでも測定可能

吊下型パネル、ボイラ伝熱管への適用も可能

安心・安全・未来！検査のコトなら MPW-ITEC へ
お任せください

【サービス概要】

- インナUTシステムより各種チューブの管内面肉厚計測にて肉厚・減肉状況を点検します。



点検の特徴

- 検査範囲の減肉状況を視覚的に判断できます！！
- マルチチャンネルセンサ開発・採用により測定速度UP！
測定速度最大200mm/s！！
- 工期短縮可能1チャンネルの1/3で検査実施。
回転しないので高速でセンサ送り・巻戻しが可能です。

お客様のメリット

「コスト削減」・・・伝熱管の研磨作業や足場架設なしで肉厚測定が可能

「効率化」・・・従来より短時間で全長効率良く点検が可能

「安全」・・・通常では検査できないパネル深層部や狭隘箇所での検査が可能

仕様

測定管曲げ半径	35mm以上
測定管長さ	最大100m（延長可）
測定管厚さ	1.2～20mm
測定管段数	最大30段
測定管内径	17～60mm
厚さ測定精度	±0.1mm

お問い合わせ

弊社のお客様窓口まで、お気軽にご相談ください。

[お客様お問い合わせフォーム](#) ▶

